

【目標達成計画】

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	現状での入居者様及びスタッフの思いに合わせた理念	この事業所で何を大事にしていくのか、スタッフ全員で見つめ直し、新たな理念作成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> 何を大事にしていくのか意見集約 意見集約に対して意見交換 毎月会議をし、共有化し、完成。 	6ヶ月
2	2	地域に根差した活動を増やし、地域の財産となるよう活動を知らしめて地域とさらに関わりを持つ。	地域の方と交流が内外で増える。	<ul style="list-style-type: none"> ホーム内の行事を1か月前に町内会に知らせる。 町内会の会合に参加し、地域の行事へも参加する。 毎月継続して運営推進会議へご招待する。(お知らせする) 	12ヶ月
3	35	消防署も含めた災害対策に対応した避難訓練の不足	同左の実施	<ul style="list-style-type: none"> 6月、10月に消防署をお呼びして地震・水害も含めた避難訓練及び指導をもらう。 	12ヶ月 (年2回以上)
4	35	災害の中身(火災・地震・水害)に合わせた薬・トイレへの備え、備蓄の不足	同左に対応した備蓄及び簡易トイレの準備・使用についての訓練実施	<ul style="list-style-type: none"> 薬剤師と備蓄について話し合い、災害に対応した備蓄を備える 簡易トイレの準備方法の共有化、及び実施訓練の実施についての勉強会を行う。 	3～5ヶ月
5	35	災害について町内会との連携をさらに強化させる。	町内会と災害対策について協力体制を強化	<ul style="list-style-type: none"> 町内会へ働きかけ、お互いに協力出来る項目を中心に話し合いを持つ。 町内会と災害に対応した協力体制についての具体的な詳細を作成する。 	6ヶ月